

研究・調査報告書

報告書番号	担当
109	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門
題名 (原題/訳)	
Interaction between body mass index and alcohol intake in relation to blood pressure in HAN and SHE Chinese.	
HAN, SHE 系中国人における、肥満度(BMI)とアルコール摂取の交互作用と血圧との関連	
執筆者	
Li Y, Wang JG, Gao PJ, Wang GL, Qian YS, Zhu DL, Staessen JA.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Am J Hypertens. 2006;19:448-53.	
キーワード	
血圧、肥満度、アルコール摂取	
要旨	
<p>背景： 血圧は肥満度(BMI)とアルコールの過剰摂取によって上昇する。BMI とアルコール摂取の相互作用と血圧との関連を検討した疫学研究は多くない。</p> <p>方法：中国南東部の JingNing county における HAN,SHE 系中国人の混合集団から、10 村をランダムに抽出した。血圧、身体指標、アルコール摂取状況を 1,688 人の参加者から収集した。単回帰、重回帰およびロジスティック回帰を実施した。</p> <p>結果： HAN(n=520)、SHE(n=1,168)において性・年齢分布は似通っていた。 SHE 系中国人を HAN 系と比較すると血圧が高い(128.0/79.7 vs. 121.5/76.9 mmHg, P<.001)が、BMI(22.2 vs. 22.5 kg/ m², P=.05)ウェスト・ヒップ比(0.83 vs. 0.87; P<.001)が低かった。SHE 系において BMI とアルコール摂取の相互作用と血圧と有意な関連(P<.01)が見られた。BMI が 25kg/m² 未満の SHE において、血圧は非飲酒者より飲酒者のほうが有意に高かった(129.4/80.2 vs. 124.2/77.4 mmHg, P<.001)。それに対し BMI が 25kg/m² 以上の SHE 系では血圧はアルコール摂取と関連が見られなかった。また SHE 系中国人では、血圧に対する BMI の傾きは非飲酒者に比べ飲酒者の方が緩やかであった。</p> <p>結論： SHE 系中国人において、アルコール摂取と BMI は交互作用として血圧に影響を与える。根底にあるメカニズムを明らかにするために更なる研究が必要である。</p>	